

どうする？ 日米安保の是非を超えて 米軍基地問題

一緒になくしたい普天間基地

海兵隊は「抑止力」たりえるか？



前
宜
野
湾
市
長

伊波洋一



柳澤協二

元
官
房
副
長
官
補
(安全保障・危機管理担当)



【伊波洋一】宜野湾市長として普天間基地問題解決のため、3度の訪米要請行動、国会の安全保障委員会や外務委員会に招かれ訴える。県内市町村で初めて中学までの入院費無料化を実現する。2010年の沖縄県知事選挙に革新統一候補として出馬、善戦する。単著『普天間基地はあなたの隣にある。だから一緒になくしたい』など。



コーディネーター 神戸女学院大学教授

石川康宏

【石川康宏】2004年から神戸女学院大学教授。担当科目は現代社会と経済学、経済学、比較経済論、ゼミ他。単著『マルクスのかじり方』『現代を探究する経済学』『覇権なき世界を求めて』『いまこそ、憲法どおりの日本をつくろう!』、内田樹氏との共著『若者よマルクスを読もう』、ゼミ編著『女子大生と学ぼう「慰安婦」問題』『輝いてはたらかないアナタへ』など。

【柳澤協二】東京大学法学部卒。防衛庁に入庁し、同運用局長、防衛研究所所長などを経て、2004年から2009年まで内閣官房副長官補（安全保障担当）。現在、防衛研究所特別客員研究員。編書に『抑止力を問う—元政府高官と防衛スペシャリスト達の対話』、『脱・同盟時代—総理官邸でイラクの自衛隊を統括した男の自省と対話』。

日時 **9月23日(祝・金)** 14:00~16:30 (開場13:30)

会場 **兵庫県農業会館11階大ホール** 参加費 **500円**

開催趣旨

兵庫県保険医協会は、「国民医療の向上」をめざす開業保険医の団体として、『開業医宣言』（全国保険医団体連合会）で「平和の希求」を掲げています。それはすなわち、「人命を守る医師はいかなる戦争をも容認できない。私たちは歴史の教訓に学び、憲法の理念を体して平和を脅かす動きに反対し、核戦争の防止と核兵器廃絶が現代に生きる医師の社会的責任であることを確認する」というものです。

「平和の希求」の一環として、今年1月、沖縄県保険医協会の仲里尚実会長をお招きし、普天間基地問題をテーマに市民学習会を開催しました。国土の0.6%にすぎない沖縄県に75%も集中している米軍基地問題を解決するには、どのような方策があるのでしょうか？

今回、日米安保の是非を超え、世界一危険な基地といわれる普天間基地をいかにして撤去するか、医療関係者と市民がともに考えるために表記の企画をいたします。

「殴り込み部隊」アメリカ海兵隊は日本を守るための「抑止力」たりうるか？ 東日本大震災での自衛隊の救援活動や米軍の「トモダチ作戦」をどうみるか？ など、日米安保の是非を超えて、日本の安全保障・米軍基地問題について考えます。

スピーカーには、安保反対で普天間基地撤去を訴える前宜野湾市長の伊波洋一さんと、安保堅持ではあるが同じ立場に立つ防衛スペシャリストの柳澤協二さん、コーディネーターに「東アジアの共同」を提唱する石川康宏さんをお招きします。

兵庫県保険医協会理事長
池内春樹



◆お問い合わせ先

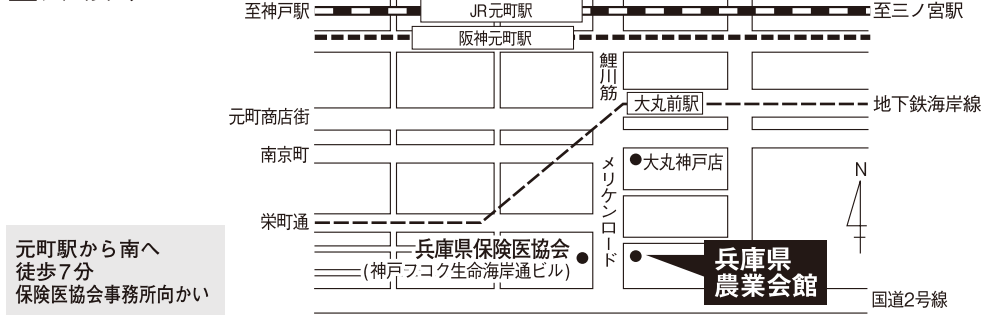
兵庫県保険医協会

〒650-0024 神戸市中央区海岸通1-2-31
神戸フコク生命海岸通ビル5階
TEL: 078-393-1801 FAX: 078-393-1802
E-mail: hyogo-hok@doc-net.or.jp

兵庫県民主医療機関連合会

〒650-0047 神戸市中央区港島南町 5-3-7
TEL: 078-303-7351 FAX: 078-303-7353
E-mail: kenren-hp@hyogo-min.net

◆会場アクセス



お申し込みは兵庫県保険医協会まで

参加ご希望の方はFAXにて事前申し込みをお願いいたします。

FAX.078-393-1802

◎「どうする？ 米軍基地問題公開講座 9月23日(祝・金)」

参加お申し込み書 参加確認のため、ご連絡先、医療機関または団体名、お名前をご記入のうえ、上記までFAXください。

<input type="checkbox"/> 公開講座に参加します ()人	電話 / FAX
	医療機関・団体名
	お名前